

感染状況・医療提供体制の分析(11月9日時点)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 * ①~③は過去1週間合計	前回の数値 (11月2日時点)	現在の数値 (11月9日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数 (人口10万人当たり)	総数	4793人 (255.4人)	6673人 (355.5人)	→	レベル3. 感染が拡大しつつあり警戒が必要 新規陽性者は 人口10万人当たり356人 、特に60歳以上が占める割合が増加。高齢者施設等でのクラスターが増加。新規陽性者数は全国的に増加傾向。繁華街の夜間滞留人口増加など、社会経済活動も活発になってきており、今後も感染者数は増加傾向が予想される。基本的感染防止策の継続と同時流行する可能性がある新型コロナ、季節性インフルエンザ、両方への備えを。
		60歳以上 (総数に占める割合)	704人 (15%)	1184人 (18%)	→	
	②保健所別 新規陽性者数	岡山市保健所	1951人	2775人	→	
		倉敷市保健所	1131人	1452人	→	
		備前保健所	442人	537人	→	
		備中保健所	541人	698人	→	
		備北保健所	176人	394人	→	
		真庭保健所	140人	215人	→	
		美作保健所	300人	413人	→	
その他	112人	189人	→			
医療提供体制	③入院患者数 (確保病床における入院割合)	86人 (14%)	136人 (23%)	→	レベル2. 体制逼迫の兆候があると思われる	
	④宿泊療養者数	49人	96人	→	感染者増加を受け、入院患者数、宿泊・自宅療養者数は増加。少しずつ医療提供体制への負荷が増加。	
	⑤自宅療養者数	4350人	6140人	→		
	⑥重症者数	4人	2人	↘		